

京都市長からのお願い

市民の皆様、事業者の皆様には、緊急事態措置の下、徹底した外出自粛、施設の休業など、危機感を持って行動を大きく変えていただいております、改めて感謝申し上げます。

しかし、京都では、連日のように感染者が発生するなど、未だ予断を許さない状況であり、ゴールデンウィークの取組が大きな鍵を握ります。

そこで、市民の皆様、事業者の皆様には、次の点について御理解、御協力いただきますようお願いいたします。

【市民の皆様へのお願い】

- ・ 家庭内での感染が増えています。家庭や日常生活で感染しない、うつさないため、「こまめな手洗い」「咳エチケット」「3密の徹底した回避」をお願いいたします。
- ・ 「STAY HOME」の期間中、家で家族とのふれあい、料理、読書、音楽、映画を楽しむ、身の回りの整理、整頓をする、今までできなかったこと、楽しめることを見つけましょう。
- ・ 必要な買い物も、少人数又は一人で、空いている時間に行くようにしてください。
- ・ 大自然の中に飛び込みたい季節ですが、今はガマンのとき。自宅でゆっくり過ごし、海、山、釣り、キャンプ、バーベキュー等も控えてください。
- ・ 観光や帰省をお考えの皆様は、今は京都にお越しいただかないようお願いいたします。終息後に安心してお越しください。

【宿泊事業や飲食店等に携わる皆様へのお願い】

- ・ 宿泊事業や飲食店・小売店の皆様には、国を挙げて「STAY HOME」を呼び掛けている現在の状況を御理解のうえ、営業を行う場合も、地域を越えた誘客や移動を促すことなく、地域内の生活需要に特化されるようお願いいたします。
- ・ 「鴨川納涼床」は京都の夏の風物詩ですが、広域的な誘客につながる危惧があります。鴨川の河川管理者でもある京都府から、そのことを踏まえた要請がなされていますが、緊急事態宣言下であることを御認識いただいた対応を改めてお願いいたします。

市民、事業者の皆様、一人ひとりの行動の積み重ねが多くの人々の命を救います。

京都市も、市民の皆様の安心安全のため、引き続き、国や京都府、医療機関等をはじめ、地域の皆様と一層連携し、感染拡大の防止に全力を挙げて取り組んでまいりますので、皆様の御理解と御協力を心からお願い申し上げます。

令和2年4月30日

京都市長 門川 大作